

令和6年度市民提案型まちづくり支援事業の採択団体（R6.10.22現在）

年度	団体名および事業名等			交付決定額
	事業の概要			
R6	チャレンジ応援事業〈第一次募集分（令和6年4月22日～5月24日）〉			
	1	エイブラハム林間学校 【子どもと高齢者をつなぐ「元気・チャレンジファーム」事業】	代表者 高田 満彦	30,000円
		少子高齢化が進む本市のコミュニティで、遊休畑地の利活用による農業体験を通して活発な子ども達の活動と元気な高齢者の知恵をつなぐことにより、健康で持続可能なコミュニティ形成を促進するため、以下の目的を以て「元気・チャレンジファーム」を運営する。この取組を契機として市内各地域の同様の趣旨の取組が展開されるためのモデル事業とする。 ①地域の子どもの保護者や高齢者と共に野菜や花等植物の栽培を通して自然に親しむことにより、地域への愛情を育み、子どもたちの健全育成を図る ②高齢者が地域の子どもの保護者と共に野菜や花の栽培を通して交流を行うことにより、健康で活動的な生活を送る		
	小 計			30,000円
	チャレンジ応援事業〈第二次募集分（令和6年6月3日～7月26日）〉			
	2	立入農活クラブ 【田んぼや畑で農業体験、地元の小さな畑を地域で活用】	代表者 八尋 由佳	30,000円
		私たちの地域では畑や田んぼが住宅に変わってしまったが、わずかに残った畑や田んぼを地域や学校で活用し、交流の場として楽しんで活用していく。		
	小 計			30,000円
	チャレンジ応援事業〈第三次募集分（令和6年7月29日～9月27日）〉			
	3	ど真ん中に愛がある。SHIGAから日本の教育を面白くする会 【第一回オモロー授業発表会 in滋賀】	代表者 山本 亜沙子	30,000円
		滋賀県内の学校でオモロー（個別最適、子どもに寄り添う）を実践されている先生、各地のオモロー授業発表会で登壇されている先生に登壇していただき、参加者である市民や保護者、先生と教育を考える対話を行う。		
	小 計			30,000円
	チャレンジ応援事業〈第四次募集分（令和6年9月30日～11月22日）〉			
	小 計			円
	地域貢献事業			
	1	地域サポートプラス実行委員会 【町家活用による地域おこし事業】	代表者 鈴木 繁幸	150,000円
		まちなかの空き家を活かし、地域の価値を高めるため文化遺産活用の専門家や報道関係者、行政職員、近隣住民や古民家利用に興味のある市民を交えたタウンミーティングを開催する。タウンミーティングにより幅広い見地より意見を求め、地域ブランドの発掘や進むべき方向性を明確にして空き家の活用方法や地域の活性化に係る具体的なアクションプランを策定する。 上記アクションプランの内容に沿って、空き家を活用し運営いただく方を広く募り、公開プレゼンおよび期間限定のプレ活用イベントを以て、確定する。 さらには、同空き家や隣接の駐車場を市民全員が利用できる貸スペースとして活用し、賑わい創出や憩いの場、歴史・文化遺産の展示や集客イベントを行う交流スペースとして運用する。		
2		おうみ子ども・若者未来のタネプロジェクト 【学校に行きづらい子どもたちのための育ちと学びのサポートブック（湖南圏域エリア版）の作成及び普及啓発事業】	代表者 伊藤 いつか	150,000円
		・守山市他、湖南圏域（草津市・栗東市・野洲市）にある不登校の児童生徒、ひきこもりの子ども・若者を対象に支援している民間団体等を取材する。 ・取材した団体等の活動内容や代表者の思いをまとめ、冊子化する。 ・啓発イベントにて冊子を広報したり、必要な方に届けたりする。		
3		もりやまこども日本語学習クラブ 【日本語指導が必要な外国にルーツを持つこども達の学習支援事業】	代表者 奥村 智恵子	150,000円
4	守山市立図書館友の会 【市民のための図書館を、市民が考える講座】	代表者 辻 ひとみ	150,000円	
	市民を対象に、年4回守山市立図書館で、図書館について学び、図書館の活用を促進する公開講座を開催する。 特に第1回目は子どもたちの参加を期待して、夏休みの8月に開催する予定。			
5	こどもの居場所とあそび場 みんなのひみつきち 【こどもの居場所とあそび場 みんなのひみつきち】	代表者 藤井 朋子	150,000円	
	地域の中に、子どもたちが自由に過ごすことができる居場所と遊び場を開設する。代表者自宅の納屋と庭を整備し、平日週1～2回放課後の時間帯に開放し、幼児から、小学生・中学生まで、地域の子どものために自由に遊び、思いのままに過ごせるスペースを作る。また週末(2ヶ月に1回程度)には、もの作り体験型ワークショップや焚き火体験等を企画し、子ども時代の豊かな時間を作り出す機会を提供する。			

6	bochibochisloth 【五感を刺激し、多世代で楽しむことができるアート活動】	代表者 富田 真樹	150,000円
	感触遊びや造形遊び、子ども・大人・親子でなど、いろいろな世代の方々に楽しんでもらえる ハンドメイド やアートあそび のワークショップを企画・運営する。		
7	しが木育協議会 【木育推進事業およびおもちゃの広場】	代表者 竹中 好美	150,000円
	1. 木育講座・親子木育教室を開催 木の良さや木の効果・滋賀の山や森の現状・地球温暖化防止などを、座学や、実際に木や森に触れたり、間伐材や端材を用いたおもちゃや生活用品を作ったりすることで環境や自然の大切さを伝える。 2. おもちゃの広場・知育あそびの広場・手作りおもちゃ工房を開催 誰でも気軽に集える「子育てサロン」を地域で開き、サロン内で、五感を刺激する木製玩具に触れ、親子が安心して遊べる場、子育ての仲間作りや相談できる場を提供する。 木製品を使った知育あそびを親子家族で楽しむ中で、知識のみに偏らず学習への基礎力や創造力を身に着ける場と時間を提供する。 県や地域のイベントや公共施設などで、親子で端材や間伐材などを使って簡単なおもちゃ作りを楽しむことによって、木の心地よさを感じながら親子が触れ合える時間や場を提供する。		
8	Ludder Concerts 【滋賀県出身の若手音楽家による「45分のコンサート」】	代表者 岡崎 星音	150,000円
	守山市あまが池プラザにて、守山市民を対象に参加費500円で年7回のコンサートを行う。 また、出演者には滋賀県出身の若手音楽家を起用する。		
9	さつかわ祭り教室 【幸津川の「宿」再生および祭り活性化事業】	代表者 森田 雄	150,000円
	幸津川町の地域課題として、①人が長く住んでいない大きな古民家が点在すること、②国指定およびユネスコになっているケンケト祭りの練習や当日の控え所となる「宿」を担える家が小型の戸建て住宅が増加する中、場所がない、③若手や親世代が祭りに触れる機会がないことがあげられる。これらを解決するため、古民家を宿として改修内容を地域住民と検討し、同時に親子を対象としたお祭り学習教室を開催することで貴重な地域遺産をより地域に知らしめ、今後の参加者増加を狙う。		
10	おむすびイベント企画 【人とわんちゃんに優しい：わんちゃんのお世話体験会】	代表者 大野 真実	150,000円
	保護犬猫を知ってもらふ機会を増やし、これ以上悲しいわんちゃんを増やさないようにするための、お世話体験&保護犬猫案内チラシ配布イベント開催事業		
小 計			1,500,000円
自立事業化前提型事業			
	申請なし		
小 計			円
R 6 年 度 合 計			1,590,000円